



APEC 首脳への書簡



ニュージーランド首相
アジア太平洋経済協力議長
Hon Jacinda Ardern 閣下
ウェリントン

拝啓

APEC ビジネス諮問委員会 (ABAC : APEC Business Advisory Council) の委員として、この極めて困難で複雑な時期に、APEC 各国・地域首脳の皆様に対し、われわれの提言書を提出できることを光栄に思います。

2021 年の ABAC のテーマは「人、場所、繁栄 (英語 : People, Place and Prosperity、マオリ語 : Tāngata, Taiao me te Taurikura)」です。われわれが直面している課題は、アジア太平洋地域のすべての人々の幸福、この地域で持続可能な形で暮らせること、共有する繁栄の維持と拡大に大きな影響を及ぼします。ABAC は、この混乱した状況から浮かび上がった極めて明確な優先課題を見据えています。

アジア太平洋地域は世界経済の主要な成長エンジンです。ABAC は、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に打ち勝ち、早期に成長を取り戻し、世界経済の回復を後押しすることを最優先課題と位置付けています。

「人」

この地域に暮らす人々のニーズ、利益、幸福が、われわれのすべての行動の中心でなければなりません。こうした人を中心とするアプローチでは、総力を挙げたパンデミック対応を最優先する必要があります。この公衆衛生上の緊急事態を乗り越えるには、安全かつ有効で、品質が保証された手頃な価格の新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種を誰もが公平に受けられるようにすることがとりわけ急務であり、ウイルスの克服に不可欠なワクチンや医療用品の貿易を自由化し、この取り組みを補完する必要があります。ABAC は、ワクチン接種の普及は世界的な公益にかなうと認識しています。また、アジア太平洋地域における安全で継ぎ目のない国境再開も、状況が許せば優先的に進めなければなりません。こうした取り組みは、経済再構築の前提であり、一様に進みそうにない回復の円滑化とレジリエンスの強化を後押しします。

- われわれは APEC 首脳に対し、ワクチン生産の増加、より迅速で公平なワクチン接種、検証可能な証明書交付を総力挙げて支援するよう要請します。
- APEC は、ワクチンや必要不可欠な医療用品・サービスの貿易自由化に向けた分野別イニシアティブを主導して、この取り組みを補完すべきです。
- APEC は、安全で継ぎ目のない国境再開のための一貫性ある地域枠組みの構築に順を追って取り組むべきです。

新型コロナウイルス感染症は、女性や小規模企業、先住民などの不利な立場に置かれた人々や企業をはじめとする、われわれのコミュニティの最弱者層に深刻な悪影響を及ぼしています。未来を守るために、われわれは巻き返しを図り、こうした不利な立場に置かれた人々や企業の潜在能力を存分に引き出さなければなりません。その最も効果的な方法は、これらの人々や企業が直面する構造的な問題に光を当て、特にデジタル化が進む経済でもっと成功できるような目的に合った政策対応と能力構築を設計することです。具体的に言うと、本年 ABAC は「先住民ビジネス・リーダー対話 (Indigenous Business Leaders' Dialogue)」を通じて、先住民コミュニティの経済参画の強化を推進しています。

- われわれは APEC 首脳に対し、コロナ後の包摂的な経済回復を加速化させる総力を挙げた取り組みの一環として、不利な立場に置かれた人々や企業のビジネスや貿易への参画強化を促す措置を講じるよう要請します。

「場所」

さらに危険性を増す気候変動が数多くの深刻な問題をもたらし、低炭素経済への移行を受け入れ、環境に配慮した成長を追求する必要性が高まるなか、多部門による緊急かつ強力な取り組みが求められています。APEC 参加国・地域は全体的な気候政策や関連する再生可能エネルギー政策の策定にすでに取り組んでいます。APEC は、持続可能な発展に向けた協力や、エネルギーの効率化・クリーン化・多様化に向けた技術協力を促す取り組みについて、APEC を支持します。また、環境物品・サービスの貿易自由化は、低炭素経済への移行も加速させるでしょう。

ABAC は、企業には政策立案者とともに、この取り組みで果たすべき重要な役割があると考えており、一連の「企業のための気候変動対策のリーダーシップに関する原則 (Climate Leadership Principles for Business)」を合意・作成しました。これらの原則は、温室効果ガス排出量削減と化石燃料からの脱却、行動と技術両面での適応、公正かつ公平で包摂的であることを旨とする「公正な移行 (just transition)」の実現に焦点を当てています。われわれは、これらの原則のより幅広い採用を要請するとともに、この分野における協調的な取り組みを継続する所存です。

- われわれは APEC 参加国・地域に対し、再生可能エネルギー分野の貿易と投資を促進する枠組みを検討するよう要請します。
- APEC は、気候変動対策のための妥当で相互補強的かつ世界貿易機関 (WTO : World Trade Organization) に整合的な貿易その他の政策措置も策定すべきです。

「繁栄」

WTO を中心とした多角的貿易体制という強固な基盤がなければ、レジリエンスと永続的な繁栄は達成できません。WTO が交渉・管理・紛争処理の機能を完全に取り戻し、アジア太平洋地域の企業や幅広いコミュニティの進化するニーズと利益を反映できるように、APEC 参加国・地域が協力することが不可欠です。デジタル技術の活用も域内経済の活性化の要となります。地域経済統合を進展させるため、われわれはこの地域のすべての企業と人々のために継ぎ目のない連結性と

強靱なサプライチェーンの促進を継続します。われわれはまた、自由で、開かれた、公正で、無差別的で、透明性が高く、予見可能な貿易・投資環境の重要性を強調します。

- われわれは APEC 首脳に対し、本提言書に添付した「世界貿易機関 (WTO) 支持に関するステートメント (Statement on Support for the WTO)」にのっとり、強固で、信頼され、有意義な、ルールに基づく多角的貿易体制を構築するために、本年の WTO 閣僚会議において意欲的な成果がもたらされるよう後押しすることを要請します。
- われわれはまた、APEC 参加国・地域に対し、特に零細・中小企業 (MSMEs : micro, small and medium enterprises) 向けのデジタル能力の構築、誰もがデジタル・インフラを利用できる環境づくりを含む構造改革、デジタル・システムやデジタル・ツールの域内全域での継ぎ目のない相互運用性の確保に優先的に取り組むよう要請します。デジタル・インフラの構築には、開かれた、公正で、無差別的なデジタル・ビジネス環境が必要であることも、われわれは認識しています。

「APEC プトラジャヤ・ビジョン 2040 の実施」

危機的状況が創造的変革につながることはよくあります。今われわれが置かれている難局を背景として、2040 年までに、開かれた、ダイナミックで、強靱かつ平和なアジア太平洋共同体の実現を目指すという APEC プトラジャヤ・ビジョン 2040 (APEC Putrajaya Vision 2040) に掲げられた大望を ABAC は歓迎しています。われわれは政策立案者と協力し、可及的速やかに具体的な成果を得て、APEC プトラジャヤ・ビジョン 2040 の実行を確認できることを楽しみにしています。特に、より継ぎ目のないアジア太平洋共同体が包摂と持続可能性に果たす貢献を認識したうえで、われわれは、アジア太平洋自由貿易圏 (FTAAP : Free Trade Area of the Asia-Pacific) の実現に向けた一層の取り組みを要請します。

- われわれは APEC 首脳に対し、APEC プトラジャヤ・ビジョン 2040 の各要素の早期実施を支援し、FTAAP の完全な実現に向けた決意を新たにしよう要請します。

パンデミックの影響が当面続くことは疑いありません。われわれは連携することで、より包摂的で持続可能な、より繁栄したアジア太平洋共同体の実現に貢献できます。APEC 参加国・地域の首脳の皆様に年次対話でお会いした際、この件についてさらに議論を交わせることを心待ちにしております。

敬具

2021 年 ABAC 議長
経済参画強化 TF
共同コッパナー

Ms. Rachel Taulelei
Chief Executive Officer
Kono New Zealand

ABAC 共同議長

Dato' Rohana Tan Sri Mahmood
Chairman
RM Capital Partners

ABAC 共同議長

Mr. Supant Mongkolsuthree
Chairman
The Federation of Thai Industries